

## はじめに

私たちが暮らす島根には、四季折々に表情を変える豊かで多様な自然が多く残されています。この自然環境を守り、未来に引き継いでいくことは、私たちの願いであるとともに、私たちに課せられた責務でもあります。

しかしながら、今日の環境問題は、地球規模での温暖化の進行や生物多様性の危機、身近なところではゴミの処理など多岐にわたり、これらを取り巻く状況も複雑化しています。また、平成23年3月11日の東日本大震災により防災やエネルギーなどの問題も顕在化しました。

このような状況の中、環境問題を解決するためには、空気や水など生活環境の大切さを改めて認識し、私たちの生活や経済活動が環境に負荷を与えていることを考え、環境保全に向けて主体的に行動していくことが大切です。

このため、島根県では平成23年3月に策定した「第2期島根県環境基本計画」において、「環境教育・環境学習の推進」を重点施策の1つに掲げ、あらゆる世代を対象とした環境教育・環境学習の充実に取り組んでいるところです。

また、環境教育は、教育基本法及び学校教育法において、教育の目標の1つとして明確に位置付けられており、中央教育審議会答申（平成20年1月17日）においてもその充実が指摘されています。

このたび、特に学校における環境教育を充実させる一環として、環境教育を実施する際の具体的なポイントなどを本書にまとめました。

本書が、将来を担う子どもたちに対する環境教育の一助になれば幸いです。

平成25年3月

### 第1章 環境教育に取り組むにあたって

第1節 環境教育の基本的な考え方	6
1 環境教育の重要性	6
2 環境教育の法律、条令等の位置づけ	6
(1) 環境教育等促進法及び同法に基づく基本方針	
(2) 教育基本法	
(3) 学校教育法	
(4) 島根県環境基本条例及び島根県環境基本計画	
3 環境教育とは	7
(1) 国際会議における環境教育に関する議論	
(2) 環境教育等促進法における定義	
4 「学校における環境教育の手引」について	8
第2節 環境教育の要点	10
1 環境教育によって育成することを目指す人間像	10
2 環境教育によってはぐくまれるべき能力	10
3 環境教育に求められる要素	11
4 環境教育を行う際の主な視点	12

### 第2章 環境問題の現状

第1節 環境をめぐる国内外の主な動き	14
1 国際的な動き	14
(1) 環境全般	
(2) 地球温暖化対策	
(3) 生物多様性の保全	
2 国内の動き	19
(1) 環境全般	
(2) 地球温暖化対策	
(3) 生物多様性の保全	
(4) 循環型社会の構築	
第2節 島根県の取組と課題	23
1 環境全般	23
(1) 島根県環境基本条例の制定	
(2) 島根県環境基本計画の策定	

2	人と自然との共生の確保	24
	(1) 生物多様性の確保	
	(2) 自然とのふれあいの推進	
3	安全で安心できる生活環境の保全	27
	(1) 水環境の保全	
	(2) 大気環境の保全	
4	地球環境保全の積極的推進	29
	(1) 地球温暖化対策の推進	
	(2) オゾン層の保護・酸性雨対策の推進	
5	環境への負荷の少ない循環型社会の推進	33
	(1) 第2期しまね循環型社会推進計画の策定	
	(2) レジ袋の有料化の取組	
	(3) 産業廃棄物減量税の導入	
6	環境教育の推進に関する施策	39
	(1) 学校版エコライフチャレンジしまね	
	(2) 環境教育関係事業（学校関係）	

## 第3章 小・中学校における環境教育

第1節	小・中学校における環境教育の推進	40
1	小・中学校における環境教育の基本的な考え方	40
	(1) 「生きる力」の育成と環境教育	
	(2) 小・中学校における環境教育のねらい	
	(3) 環境教育で重視する能力と態度	
	(4) 環境をとらえる視点	
2	小・中学校における環境教育の指導上の留意事項	43
	(1) 環境教育の指導の方針	
	(2) 学校としての体制づくり	
	(3) 校種間の連携で進める環境教育	
	(4) 家庭や地域社会等との連携で進める環境教育	
	(5) 学校の施設等を活用して進める環境教育	
	(6) 豊かな体験活動の推進	



# 目次

<b>第2節 小・中学校における環境教育の指導の展開</b> .....	<b>47</b>
1 小・中学校における環境教育の指導計画の作成 .....	<b>47</b>
(1) 子どもの発達への配慮	
(2) 指導計画の作成	
(3) 指導方法の工夫改善	
(4) 教材の開発と工夫	
(5) 環境教育における図書館活用教育のポイント	
(6) 環境教育におけるふるさと教育のポイント	
(7) 環境教育における評価	
2 道徳、特別活動及び総合的な学習の時間における環境教育の指導 .....	<b>54</b>
(1) 道徳	
(2) 特別活動	
(3) 総合的な学習の時間	
<b>第3節 実践事例</b> .....	<b>59</b>
・川のふしぎを発見しよう(小学校 中・高学年、総合的な学習の時間)…	<b>60</b>
・リサイクルの有効性を考えてみよう～循環型社会を目指して～ (中学校1年生・3年生、理科)…	<b>74</b>
・家庭生活上で1カ月間にどれくらい二酸化炭素を出している ことになるのか調べて見よう (中学校1年生・3年生、理科)…	<b>78</b>
・再生可能エネルギーについて考えてみよう (中学校3年生、理科)…	<b>80</b>
・オキナグサを増やそう大作戦 (小学校中学年、総合的な学習の時間)…	<b>82</b>
・自然のすばらしさ (小学校中学年、道徳の時間)…	<b>85</b>
・家から出るごみを分別しよう! (小学校4年生、社会科)…	<b>87</b>
・元気な毎日と食べ物～エコクッキングをしよう～ (小学校5年生、家庭科)…	<b>90</b>
・電気の利用～身近なエネルギーを調べよう～ (小学校6年生、理科)…	<b>93</b>
・地域の環境を大切にする～ピ鹿中遠足を通して～ (中学校2年生、総合的な学習の時間)…	<b>97</b>
・中山間地域の人口減少と資源の保全 (中学校2年生、社会科)…	<b>99</b>
・資源を守りながらの漁業を知ろう (中学校2年生、社会科)…	<b>104</b>
・これからのエネルギー利用を考えよう (中学校2年生、社会科)…	<b>107</b>
・省エネ・省資源の取組～もったいない生活日記～ (小学校全学年、総合的な学習の時間)…	<b>111</b>

## 第4章 高等学校における環境教育

第1節	ねらい、視点	116
第2節	中学校と高等学校との連携	117
第3節	展開方法、各学年・教科ごとの特徴	117
第4節	指導上の留意点	120
第5節	実践事例	120
	・モラルジレンマ的課題を用いた学習活動例 (公民科、特別活動)	120
	・「食品の食べ残し」と微生物を活用した「生ごみ」処理についての活動例 (理科、家庭科、総合的な学習の時間)	122

## 第5章 特別支援学校における環境教育

第1節	ねらい、視点	126
第2節	展開方法、各学年・各教科の特徴	126
1	小・中学校、高等学校に準ずる教育課程における指導	126
2	知的障がい者である児童生徒に対する教育を行う 特別支援学校における指導	126
3	道徳、特別活動及び総合的な学習の時間における指導	128
第3節	指導上の留意事項	129
1	児童生徒の実態に即した指導	129
2	効果的な学習集団の編成	129
3	題材、教材の工夫	129
4	学校図書館の活用	130
5	地域とのつながり	130
第4節	実践事例	130
	・穴道湖環境について考えてみよう (高等部全学年)	130
	・落ち葉で花を咲かせよう (高等部全学年)	132
	・横田の地域をきれいにしよう (中学部全学年)	134

